



遊  
び  
の  
組  
紐

2019

Asobi no kumihimo

# 遊びの組紐 2019

## 2

## Contents

はじめに 3

### 組紐作品

Fumiko Mikami 三上扶実子 4

Nobuko Zenitani 銭谷 信子 14

Yuko Yoshida 吉田有夫子 24

# はじめに

組紐・組物学会では、ザイルやバルブの継手などスポーツ・産業分野の組紐、ゴルフシャフトや自動車部品などの繊維複合材料分野の組紐、そして日本をはじめとする各国の伝統の組紐の研究や普及活動を行っています。なかでも日本の伝統の組紐は、その技術を継承するシステムが失われつつあるため、その指導者の育成は急務と考えています。

組紐・組物学会では、2010年から「組紐・組物検定」を実施し、伝統の組紐に関する知識と制作技術を客観的に認定することにより、組紐技術の指導者の育成を目指しています。「組紐・組物検定」は初歩の5級から指導者レベルの1級まで5段階があり、性別・年齢・学歴を問わずに誰でも受験できます。

この小冊子では、この検定の最難関の1級試験を突破して組紐・組物学会認定講師となった3名の会員（三上扶実子、銭谷信子、吉田有夫子）の作品を学会外の方にも広く公開し、組紐の魅力と新しい可能性をご紹介したいと考えています。



## 三上 扶実子

京都府長岡京市在住

- 1994年9月 京都市きもの学院にて着付けを習い始め、授業の中で組紐に出会い独学で組紐の勉強を始める。
- 2000年9月 NHK文化教室（雅流）にて本格的に組紐を習い始める。その後NHK文化教室（雅流）が終了したため講師助手の松原先生に個人的に指導を受け、高台まで習得。
- 2007年8月 組紐・組物学会の前身である京都工芸繊維大学での多田牧子先生のワークショップに参加
- 2007年11月 第一回組紐国際会議に参加
- 2011年9月 京都西陣で組紐教室を開く
- 2017年12月 組紐・組物検定1級に合格し、組紐・組物学会の認定講師となる。
- 2019年2月 NHK文化教室「やさしい組紐2回」講座を担当
- 2019年5月 NHK文化教室「やさしい組紐5回」講座を担当





Fumiko Mikami

5

八つ組結びのネックレス



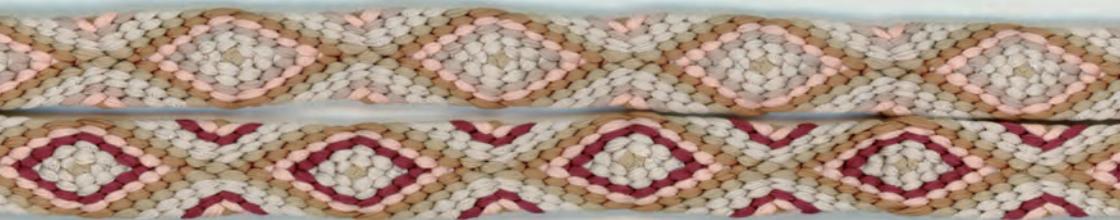
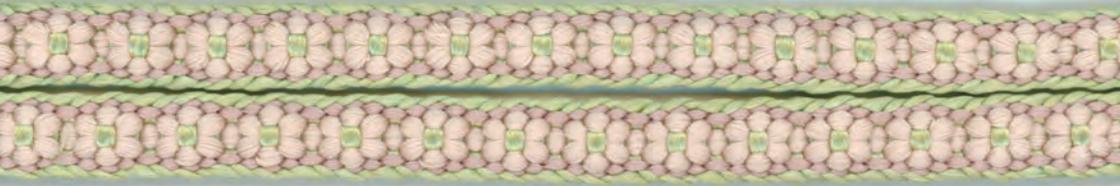
6

丸台：角竹八つ、角源氏、籠目組



7

丸台：冠組 8 本



丸台 菊唐組 小桜源氏組 唐組

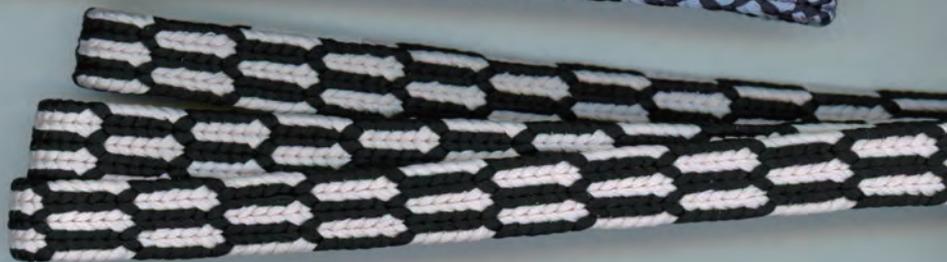
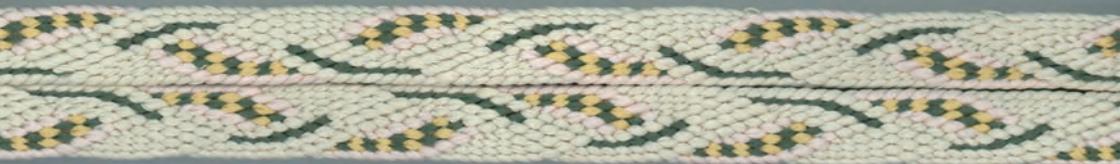


夏糸帯締め



10

夏糸帯締めビーズ入り



11

綾竹台：遠州柄組、うね緋、綾鹿の子、矢羽根、綾小桜組



12

高台：桜さくら



13

八つ組結びの帯留め



14



## 銭谷 信子

奈良県大和郡山市在住

1996年 NDC 近代和装教室に入門。

着付け教室にて斎宮流組紐を学ぶ。

2006年 斎宮流組紐支部教室看板を頂く。

2007年 8月 京都工芸繊維大学でのワークショップに参加。

2007年 11月 第一回組紐国際会議 2007（京都）参加。

2011年 4月 第一回組紐・組物学会シンポジウムにて新しい組紐、平源氏組を発表。

2018年 12月組紐・組物検定一級合格、組紐・組物学会認定講師になる。



Nobuko Zenitani

15

ペンダント・ネックレスなど

16

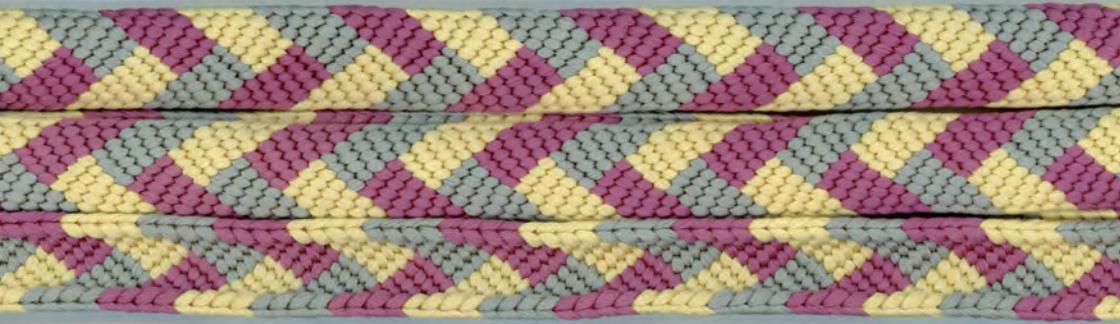


丸台：棗

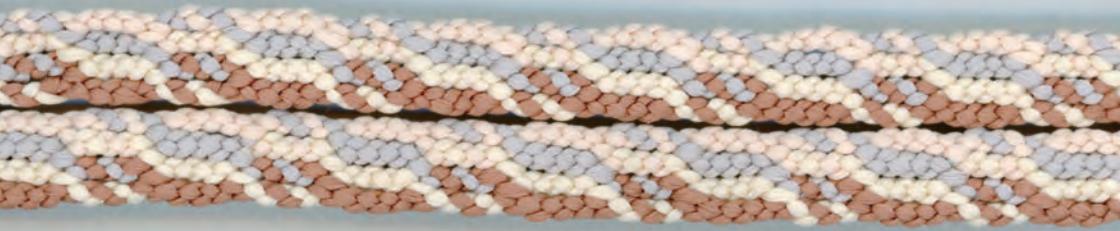


17

丸台：小桜源氏リバーシブル



丸台：ジグザグ笹波組、亀甲組、冠組



19



丸台：16 玉七宝組、金剛組、冠組、御嶽組、江戸源氏



丸台：菊唐組、唐組 2 本、琴路組、吉原つなぎ、菊唐組



21

綾竹台：松笠、うな原、よろけ駿河、幾何学流線模様、大和松の葉



22

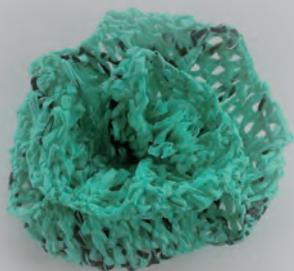
高台：重ね菊 2 本、銀杏 2 本、つゆ芝、二重亀甲、幾何学



23

高台：朝顔、ぞう、クリスマス、蝙蝠、音符

アップサイクル作品：緑コサージュ 1-1Braiding & 羅組



## 吉田有夫子

東京都三鷹市在住

- 2009年 着付け学校の組紐科で組紐を学び始める。
- 2011年 組紐・組物学会に参加。
- 2012年 第二回組紐国際会議（マンチェスター）に参加。
- 2016年 第三回組紐国際会議（シアトル）で丸台クラス「Infinite Possibility of Marudai Braiding」の指導を担当
- 2017年 AHFEにて「Development of manufacturing techniques by hand for non-straight braids」を発表。  
組紐・組物学会第四回シンポジウムで「曲がり組紐」を発表。  
第5回組紐・組物学会作品展で組紐・組物学会賞を受賞。
- 2018年 日本繊維機械学会にて「丸台を用いた組紐の作製者に対する指導者の眼球運動解析」を発表。  
繊維学会にて「「眼球計測を用いた組紐作製の動作解析」を発表。  
組紐・組物検定1級に合格、組紐・組物学会認定講師となる。

現在、三越カルチャーサロン等で組紐を教える傍ら、京都工芸繊維大学大学院で組紐の研究を続ける。丸台、高台の作品を中心とし、創作組紐にも力を入れている。



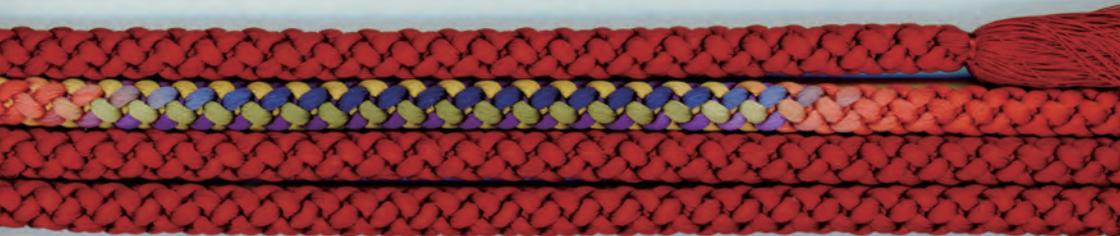
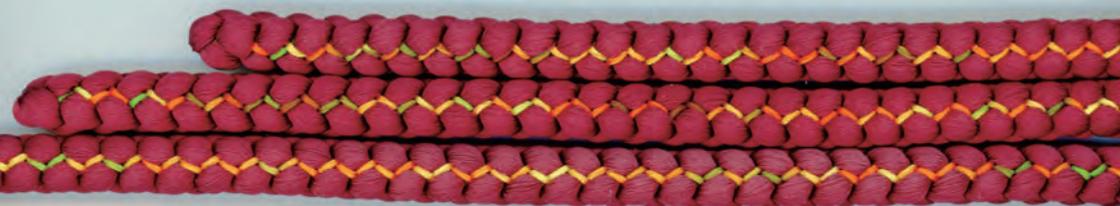
Yuko Yoshida

25

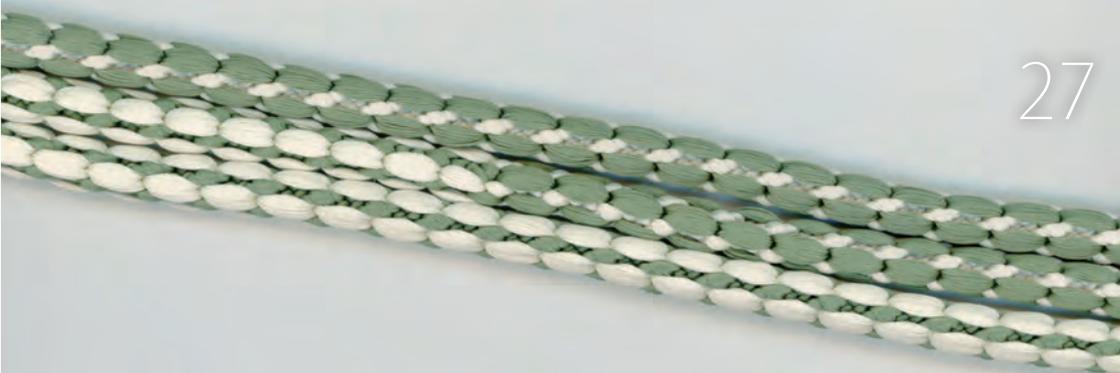
丸台・創作の組紐：金と青のネックレス



26



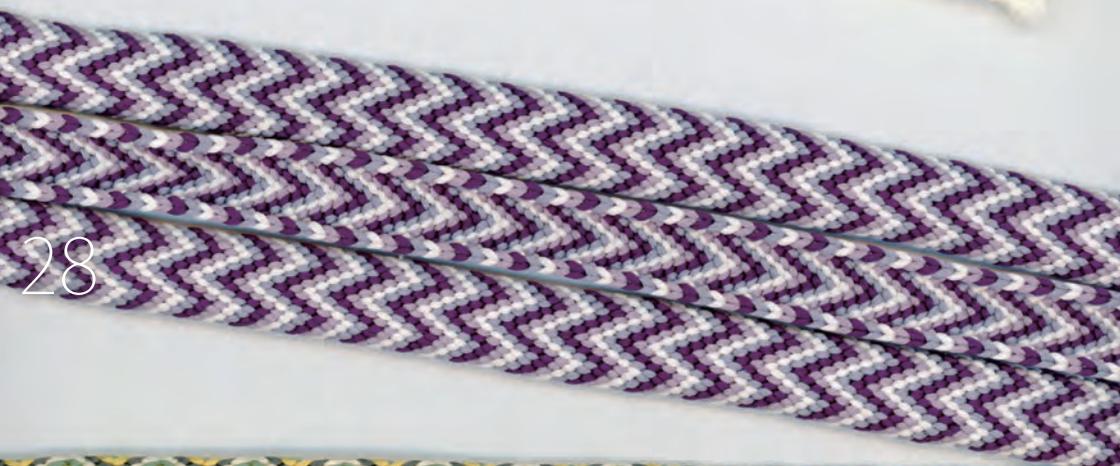
角台：平唐組、奈良組、つり糸網代、網代



27



丸台：レース帯締め、土筆、小桜源氏



28

丸台：唐組、双び笹波、双び唐組、武田組



29

綾竹台：若竹、亀甲、吉野杉、笹波、手綱、大和路



30

高台：桜、青海波、亀甲、竜甲



31

丸台・創作の組紐：つくし穂、千代波、夕雁、透かし組



丸台・創作の組紐：金のネックレス（七宝）

32

アップサイクル作品：ネックレス 1-1Braiding & 円形螺旋組& 羅組



アップサイクル作品



ネクタイ、リボン

33



黒ネックレス 1-1Braiding & 円形螺旋組



組紐・組物学会作品・製品展示会

34





35



組紐・組物検定試験

## 「遊びの組紐」ブックレット

2019年7月30日発行

編集 組紐・組物学会

定価 400円(税込)

© 禁無断転載

## 組紐・組物学会

事務局

京都工芸繊維大学 先端ファイブロ科学専攻  
大谷研究室内

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎御所海道町

入会、ワークショップ、組紐検定のお申し込みはこちらの申請ページからお願いします。

<http://www.kumihimo-society.org>